



平成26年4月

客員教授就任のご案内

平田オリザ氏が客員教授に就任

劇作家・演出家として世界的に活躍されている平田オリザ氏が、平成26年4月1日付けで臨床心理学部の客員教授に就任しました。契約期間は平成28年3月まで。

京都文教大学では、平成19年度より本学教授秋田巖を中心に「日本の精神性研究」と題し、さまざまな活動を行ってまいりましたが、その活動を継承・発展させるべく「物語」研究・教育の拠点となる全学的な研究機関として「京都文教大学臨床物語学研究所」(センター長：秋田巖)を平成26年4月設立いたしました。社会に生じる諸事象の起源や存在理由を意味づけている「物語」を広く深く研究・教育するとともに、物語に関する事象を学際的に研究・教育することを中心課題として位置づけています。

こうした当センターの取組を中心にご尽力を賜れる方として平田オリザ氏に客員教授のお願いをしたところ、快諾をいただきました。今後、本学でのワークショップ開催(7月23日予定)、講演、シンポジウムへの参加等が予定されています。氏の知見を教学の場に反映し、「日本の心理療法における新たな情報発信拠点」として、新たな「物語」発信の場となることをめざしています。

平田オリザ氏

劇作家・演出家・青年団主宰。
こまばアゴラ劇場支配人。

1962年東京生まれ。国際基督教大学教養学部卒業。

1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞受賞。

1998年『月の岬』で第5回読売演劇大賞優秀演出家賞、最優秀作品賞受賞。2002年『上野動物園再々々襲撃』(脚本・構成・演出)で第9回読売演劇大賞優秀作品賞受賞。2002年『芸術立国論』(集英社新書)で、AICT評論家賞受賞。2003年『その河をこえて、五月』(2002年日韓国民交流記念事業)で、第2回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞。2006年モンブラン国際文化賞受賞。2011年フランス国文化省よりレジオンドヌール勲章シュヴァリエ受勲。

東京藝術大学社会連携センター特任教授(2014年4月1日より)、大阪大学客員教授、四国学院大学学長特別補佐、(公財)舞台芸術財団演劇人会議理事長、埼玉県富士見市民文化会館キラリ☆ふじみマネージャー、日本劇作家協会副会長、日本演劇学会理事、(財)地域創造理事。



撮影：青木司

京都文教大学は、各界の知見を教育・研究に活かしています。

さまざまな分野で活躍されている方を客員教授に招き、社会への情報発信や学びの高度化に力を注いでいます。総合社会学部は日本サッカー協会(JFA)顧問の釜本邦茂氏、また臨床心理学部は占星術の研究家として知られる鏡リュウジ氏、人形浄瑠璃の文楽人形遣いの桐竹勘十郎氏、歌舞伎俳優の中村獅童氏を客員教授に招聘しています。



釜本邦茂氏



鏡リュウジ氏



桐竹勘十郎氏



写真：平岩 亨

中村獅童氏

京都文教大学

総合社会学部

◎総合社会学科
経済・経営コース／メディア・社会心理コース／公共政策コース
観光・地域デザインコース／国際・日本文化コース

臨床心理学部

◎臨床心理学科
こども・青年コース／生命・医療コース
ユング心理学コース／心理学総合コース
対人社会心理学コース

◎教育福祉心理学科
こども教育心理専攻(小学校教員養成課程)
保育福祉心理専攻(保育士・精神保健福祉士養成課程)